

2004年3月9日

報道各位

株式会社日鉱マテリアルズ

### F P D用スパッタリングターゲット製造設備の能力増強について

1. 新日鉱グループ傘下の株式会社日鉱マテリアルズ（本社：東京都港区虎ノ門二丁目，社長：岡田昌徳）は，かねてより，電子材料事業をグローバルに展開致しておりますが，このたび，その一環として，F P D<sup>（注1）</sup>に使用される薄膜形成材料であるI T O<sup>（注2）</sup>スパッタリングターゲット（以下「I T Oターゲット」）の製造設備の能力を増強することといたしましたので，お知らせいたします。

注1）Flat Panel Display の略。透明導電膜を利用した表示デバイス。主に，液晶パネルのことであるが，プラズマディスプレイパネル（P D P）や有機エレクトロルミネッセンス（E L）なども含まれる

注2）Indium Tin Oxide（インジウム - 錫の酸化物）の略

2. F P Dは，薄型化と大型化を同時に満たせる点から，パーソナルコンピュータ用表示装置としてばかりでなく家庭用テレビとしても本格普及期に入っており，また，携帯電話における世界的カラー化の動きや欧米におけるパーソナルコンピュータ用モニタの液晶化の加速等とも併せ，今後とも大きな需要の伸長が期待されます。

3. こうしたなか，当社は，F P D用I T Oターゲットについて世界最大のシェアを有しておりますが，大型化も含めた品質面での優位性を活かし，韓国，台湾のパネルメーカーからの強い製品供給要請に応えるため，大幅な生産能力の増強を実施することと致しました。特に，テレビ画面の大型化に伴い，当社の大型I T Oターゲットの需要は，今後急速に高まるものと見ております。

4. 設備能力増強の概要は以下のとおりです。

（1）増強後の能力：30 t / 月強（増強前の能力：15 t / 月）

前工程<sup>（注3）</sup>は全量磯原工場で増設，後工程<sup>（注4）</sup>は台湾，韓国で増設

（2）投資金額：約20億円

（3）工期：平成16年3月～平成17年3月

完成設備については順次立ち上げ，需要増加に対応予定

注3）原料の精製，調合から焼結体を製造するまでの工程

注4）焼結体を機械加工し，裏張り板と接合する工程

5. 当社は，顧客が積極的に設備増強を進めている，韓国および台湾のF P D市場を今後とも重要マーケットと位置付け，トップサプライヤーとして，効率的かつ安定的な供給体制の確立に努め，マーケットニーズに応えてまいります。

以上

株式会社日鉱マテリアルズ

総務部【大島，田代】

TEL：03(5573)6554 FAX：03(5573)6777

メールアドレス：ask@nikko-materials.co.jp